

特集

「体験」が子どもたちの大きな力に!

学校や地域でも、子どもたちの「体験」を応援!

小学校・中学校では

人との出会いを通して、人間関係を築く力や自主的な態度を学びます。

地域一丸となって体験活動を応援!

心の元気を育てる地域支援事業

同じ中学校区内の小・中学校、家庭、地域が一体となり、同じ目標(地域まるごと宣言)を持ってボランティア活動などの体験活動に取り組みます。これらを通して、児童生徒が自分の居場所を見だし、社会の一員であることを実感するなど、豊かな心を育てます。これにより、生徒指導上の諸問題の未然防止を図ります。



担当する職を確認している様子

尾道市立向東中学校区での取り組みでは...

PTAや地元の青少年健全育成連絡協議会などの協力により、地域の清掃活動や花・サツマイモの栽培活動などを実施しています。

地域まるごと宣言は自分や人を大切に
児童生徒の育成



栽培活動「イモの苗植え」の様子

「一緒に農業体験ができてよかったです。苗を植えた後、サツマイモを根付かせるために土を踏み固めようというのを教えてもらって、びっくりしました」(中学校1年生・女子)

「子どもたちと一緒に植えることで、子どもたちのかかわりができて、うれしいです。まるで自分の孫のように思えてきます。一緒に収穫できる日が楽しみです」(地域の方)

HP トップ > 施策の概要 > 平成23年度当初予算(案)の概要(14ページ)

仲間との冒険が忘れられない宝物に

FUN チャレンジクラブ～みんなで進め冒険の旅!～

さまざまな自然体験活動や創作活動ができる「広島県立福山少年自然の家」。この施設では、1人の力ではできないことを、グループのメンバーと一緒に体験するプログラムを毎年実施しています。「冒険教育」という手法を取り入れた全4回のシリーズでは、子どもたちが他者と協力してチャレンジすることを通じ、人のかかわりについて学びます。



約14kmのロングウォークを歩き抜いて、ゴールしたときの様子

平成23年度の参加者を募集しています!

- 第1回 時間内に約15kmのロングウォークを歩き抜くために、グループの力を結集しよう!
●9月17日(土)～19日(月・祝) (2泊3日・宿泊棟泊) 【参加費6,400円】
- 第2回 木や葉っぱを使って自分たちの家作りにチャレンジ。寒さをしのげる家を目指そう!
●11月19日(土)～20日(日) (1泊2日・野外泊) 【参加費4,900円】
- 第3回 方位磁石を頼りに進む「ストレートハイグ」に挑戦。グループの課題を達成できるかな!?
●平成24年1月21日(土)～22日(日) (1泊2日・宿泊棟泊) 【参加費4,900円】
- 第4回 よりレベルアップしたロングウォーク。時間内に約22kmをグループ全員で歩き抜こう!
●平成24年3月10日(土)～11日(日) (1泊2日・宿泊棟泊) 【参加費4,900円】

◆対象/小学校3年生～中学生(募集人数男女各14名) ※4回すべて参加可能な方が対象です。
◆申し込み/8月3日(水)～17日(水) 当日消印有効

◆お問い合わせ/
広島県立福山少年自然の家
福山市金江町薬江619-2
☎084(935)7166

「寝るときに、家と違うからなかなか寝付けなかつたりしてさみしかったけど、ロングウォークの最後にゴールテープが見えて、みんなで走って、並んでゴールできたことが心に残っています」(小学校6年生)

HP トップ > 福山少年自然の家

高等学校では

「科学の甲子園全国大会」を目指して

広島県科学オリンピック開催事業

理数系分野に高い関心を持つ高校生を対象に開催する「広島県科学セミナー」。ノーベル賞受賞者による講演や先進的研究を踏まえた大学教授の講義を受けることができます。また、1月および2月には、セミナー参加者を対象に、今年度から実施される「科学の甲子園全国大会」の県予選を兼ねて「広島県科学オリンピック」を開催。科学への関心や理数系分野への学習意欲を高め、全国や世界の舞台上で活躍できる人材を育成します。



白川英樹博士(ノーベル化学賞受賞者)

広島県科学セミナーの様子

「このセミナーを受けてさらに科学への興味がわき、科学をもっと勉強していこうという気持ちになりました」(高校2年生・女子)

HP トップ > 施策の概要 > 平成23年度当初予算(案)の概要(21ページ)

世界に誇るプロの技術を体感!

ものづくり高校生マイスター育成事業

工業高校などに通う生徒に対し、各分野のプロの技術者から技術指導を受けられるセミナーや、さらに技術を磨くための自主研修を実施。「高校生ものづくりコンテスト全国大会」などへの入賞を目指します。本物の技術に触れることで、ものづくりへの意欲や技能を高め、将来のものづくり産業を担う人材を育成します。



ひろしまマイスターによる実践指導の様子

- 第2回セミナー 7月30日(土)
- 第3回セミナー 10月8日(土)
- 第4回セミナー 平成24年3月3日(土)

「他校の生徒の技術を見、さらにプロの技術も見ることができたので、将来に役立つと思います」(高校1年生・男子)

HP トップ > 施策の概要 > 平成23年度当初予算(案)の概要(22ページ)

職業人として役立つ実践力を学ぶ

高校生の「起業家精神」育成事業

例えば地元食材を活用した新商品の開発やレストラン経営など、地元商店街や企業などの協力により、生徒がビジネスプランの作成や起業活動に取り組みます。自立心や創造力、チャレンジ精神などの起業家精神をばぐみ、地域社会や産業の活性化に貢献できる人材を育成します。



ビジネスプラン作成の様子

高校生が提案したプランの一例

扇子で宮島再発見「いつでも、どこでも、センスよく!」
使ってミン!「B級グルメ『府中焼き』に続け!!」
諸大名も愛した味噌を使ってミン!
ナマズで地域おこし

「セミナーを通して、起業のためには、行動してみることが必要であること、自分一人では成し遂げられないことが分かりました」(高校生)

HP トップ > 施策の概要 > 平成23年度当初予算(案)の概要(23ページ)

これらの「体験」により、子どもたちは大きく成長していきます。家庭でも、お子さんの「体験・挑戦」を応援しましょう!

子どもたちに力を付けるためのさまざまな取り組みをご紹介します。

「県立図書館」が変わりました

広島県立図書館は7月9日、装いも新たに再出発しました。1階フロアの収蔵能力を10万冊から11万冊に増やし(さらに、書庫には58万冊の蔵書があります。)、玄関に大きな案内板を設置するなどさまざまな工夫をし、専門性の高い図書や郷土資料を取りそろえて、皆さまをお待ちしています。旧「児童図書コーナー」は「子どもの読書活動推進コーナー」に改装し、子どもも大人も利用していただけます。

これからの広島県立図書館は、皆さまの調べもの・探しものお手伝いに力を入れ、積極的な情報発信を心掛けながら、県民の皆さまの課題解決に役立つ図書館であり続けたいと願っています。

◆お問い合わせ/広島県立図書館 広島市中区千田町3丁目7-47
☎082(241)4995 HP <http://www.hplibra.pref.hiroshima.jp/>



教育相談ガイドブックをご活用ください

障害のある子どもと保護者のための教育相談ガイドブックを作成しました

このガイドブックは、子どもの発達の状態や教育などについて、相談してみたい保護者、既に相談しているがより専門的な相談をしたい保護者の皆さんなどに対して、広島県の特別支援教育の状況や教育相談のQ&A、教育相談機関などを幅広く紹介するために作成したものです。7月中旬に教育委員会ホームページへ掲載予定です。



よりよい授業づくり、学級づくりのために

「分かりやすい授業づくり 居心地のよい学級づくり」リーフレットを作成しました

このリーフレットは発達障害のある児童生徒への指導の工夫などを写真と簡単な解説で示したものです。分かりやすいノートの書き方など、20以上の事例を掲載しています。これらの工夫は発達障害のある児童生徒だけでなく、どの子どもにも分かりやすい授業づくり・居心地のよい学級づくりにつながります。



身近な地域でスポーツに親しもう!

誰でも気軽にスポーツを楽しめる交流の場

誰でも気軽にスポーツを楽しめる総合型地域スポーツクラブが、県内各地にあります。年齢や関心の違い、技能レベルなど、地域住民のニーズに応じてスポーツを楽しむことができる交流の場となっています。

HP <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/kouiki/index.html>

NPO法人パンプススポーツクラブ(竹原市)では

剣道、サッカー、バスケットボール、テニス、クラブ専任の理学療法士による健康体操(教室)など14種目の活動を実施。市内中学校・高等学校とも連携し、理学療法士が定期的に、部活動中のけがの予防などの講習会も実施しています。

総合型地域スポーツクラブ

- 広島県内の設立状況
- 設立クラブ数 33クラブ
- 設立準備中クラブ数 4クラブ(平成23年4月1日現在)



スポーツを通じて、夢に挑戦する君を応援します

ひろしま子ども夢スポーツ応援キャンペーン

平成22年度から24年度までの3年間、スポーツを通じて広島の子供たちに夢や目標を持つことの大切さやスポーツの素晴らしさを伝える、さまざまな応援イベントを県内各地で行います。

平成23年度実施事業

- サンフレッチェカップ少年サッカー大会
- 城彰二ファミリーサッカーフェスティバル
- サンフレッチェ広島ちびっ子記者募集
- 夢スポーツ応援教室
- キャンペーン協力イベントの募集



城彰二氏



平成23年度のテーマは「サッカー」です

HP <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/kouiki/yumesports/index.html>

第9回 頑張る学校 三原市立第五中学校

訪問記

平成23年度「創意工夫育成功労学校賞」受賞

●生徒の自信につながる部活動を積極的に支援

「目指せ! 部活動・挨拶 日本一!」をスローガンに、部活動に積極的に取り組んでいる三原市立第五中学校。運動部から文化部まで、さまざまな部が積極的に活動を行っています。その一つが科学部によるロボット製作です。三原市立第五中学校は、平成17年度から19年度まで文部科学省の「理数大好きモデル地域事業」の指定を受け、選択授業にロボット製作を取り入れるなどの取り組みを行ってきました。そうした中で、科学部が全国ロボットコンテストに平成19年度から22年度にかけて4年連続で出場するなど、授業や部活での継続的な取り組みが評価され、今年度、文部科学省の「創意工夫育成功労学校賞」を受賞しました。また、平成20年度には、環境委員会を中心にエコ活動に努めたことが評価され、省エネ大賞の学校部門で「資源エネルギー長官賞」を受賞しています。こうした取り組みを生徒の自信につなげるとともに、習得した知識や技術を生かして、日本のものづくりに携わる人材の育成を目指しています。



平成22年度に行われたロボットコンテスト中国四国地区大会の様子。このロボットは、「準ロボコン大賞」を受賞しました

「目指せ! 部活動・挨拶 日本一!」の取り組み

- レベル5のあいさつ運動
あいさつの姿勢や態度を5段階に設定しています。「自分から立ち止まり、笑顔で会釈をしながら、大きな声であいさつをする」運動の「レベル5」を目指し、生徒会が見本を見せたり、練習をしたりして取り組んでいます。
- 部活動の取り組み
科学部のほか、陸上競技部では平成21年度に男子が、平成22年度には女子が全国大会に出場しています。また、ボランティア部は平成20年度、21年度連続でボランティア・スピリット・アワード「コミュニティ賞」を受賞しています。

▶広島県教育委員会ホームページ「ホットライン教育ひろしま」に、ホームページ版と過去の「頑張る学校訪問記」を掲載しています。

夏休みに家庭でチャレンジしましょう!



基本的な食習慣の定着を!

毎日朝食を欠かさず、3食とりましょう
1日の活力となる朝食は毎日欠かさずとり、バランスのよい食事を心掛けましょう。

家族みんなで楽しく食べましょう
食卓は、家族の大切なコミュニケーションの場です。家族の絆が深まります。

食事を作る楽しさを教えましょう
親子で一緒に作ることで、自分で食事を楽しむ工夫をすることができるようになります。

子どもが読書に親しめる環境づくりを!

読書をする習慣を付けましょう
親子で一緒に本を読むなど、家庭でも読書をする環境をつくりましょう。

子どもと一緒に本を選びましょう
自分で本を選ぶことで、主体性や自立性がはぐまれます。図書館などを利用して、たくさんの本を読むように勧めましょう。

読んだ本の感想を聞きましょう
もの見方や考え方を広げるため、読んだ本について家族で話し、感じたことを聞くように心掛けましょう。

本を読むことは、知識や情報だけでなく、さまざまな言葉や表現、考え方を教えてくれます。夏休みは、家族で本に親しみ、読書を楽しみましょう。